令和2年8月26日

学力向上の取り組みNEWS

~共に学ぼう、共に高め合おう~

GIGAスクール構想

文部科学省が提唱するGIGA
スクール構想とは、一言で言うと「児童生徒向けの1人1台
端末と、高速大容量の通信
ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰ー人取り残すことのなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想」
です。GIGAとはGlobal and
Innovation Gateway for Allの
略。

Society 5.0 (*1)時代を生き る子ども達にとって、教育に おけるICTを基盤とした先端技 術の活用は必須です。また、 変化の激しい時代を生き抜く には従来の一斉教育だけでは なく、多様な子ども達を誰一 人取り残すことのない、個別 最適化された創造性を育む教 育の実現が重要であり、ICT教 育で次世代の人材を育てる必 要があります。これらを持続 的に実現させる構想がGIGAス クール構想です。

(*1)

狩猟社会(Society 1.0)、
農耕社会(Society 2.0)、
工業社会(Society 3.0)、
情報社会(Society 4.0)に続く新たな社会として、サイバー
空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に
融合させたシステムにより、
経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会。

株式会社ストリートスマートHPより

生徒1人に1台i Pad配備 します

新型コロナウィルスへの対応として、ますま すICT機器の必要性や有益性が浮き彫りになる 中、先日にお知らせいたしました通り、枚方市 でも予定を早め、いよいよ9月より3年生から1人 1台のi Padの配備(貸出し)が始まり、11月に2 年生、12月に1年生の配備が予定されています。



この配備は文部科学省のGIGAスクール構想に基づくものであり、Society5.0時代 (左記参照)を生き抜くために必要であるICTを基盤とした先端技術の活用力を、生徒 が身につけることを目的としています。第4次産業革命で到来しているAI(人工知能) や、IoT(自動運転をはじめとするモノのインターネット化)を上手く使いこなせるこ とが必須となる時代に対応する力の基礎を中学校では養います。学校としても初めて の試みですので、試行錯誤を繰り返し、生徒が今後の人生で上手くICTと付き合ってい けるよう努めます。

枚方市立の学校では、Gsuiteと呼ばれるgoogleが提供するサービスを使用します。 生徒個人にgoogleアカウントとパスワードを配布しますので、他者に情報が流出しな いよう適切な管理をお願いします。また、googleアカウントを利用すれば、ご家庭の 他の機器(ノートPCなど)からもサービスを利用できます。

主な活用は、Googleclassroomと呼ばれるインターネット上の教 室を使用します。この教室に授業内容や課題などを授業者がアップ ロードし、生徒はダウンロードすることや課題を提出することがで きます。Googleclassroomのマニュアルについては学校HPに掲載し ていますので、ご家庭でGoogleclassroomにログインしていただ



き、使用する準備をしていただきますようお願いします。(裏面参照) なお、Gmailについては枚方市のセキュリティにより使用できませんのでご了承くださ い。

iPadについては枚方市教育委員会からの貸し出しですので、丁寧なご使用をお願い すると共に、適切な管理をお願いします。アプリのダウンロードはできない設定とさ れており、フィルタリング機能など、インターネット等の使用状況等についても管理 されています。3年生のご家庭におかれましては、先日配布いたしました「タブレット 端末利用における注意事項」をご確認の上、家庭内の使用についてルールを決めて、 ICTを"上手く"活用いただきますようお願いします。

※iPadは月々3GBの利用制限ですが、ご家庭のWiFiに接続可能です。



